



Nakano Dental Clinic

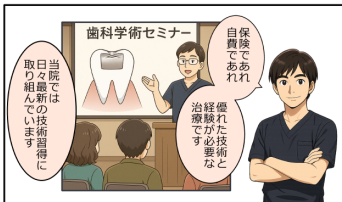
医療法人 なかの歯科・矯正歯科クリニック

どこが違うの？「詰め物・被せ物（補てつ治療）」

保険と自費の違い

保険と自費の治療の
メリット・デメリットを
院長の中野が
まんがでわかりやすく
ご説明いたします





保険の治療「詰め物・被せ物」
銀歯の場合（金銀パラジウム合金など）

銀歯のメリット



保険が利く

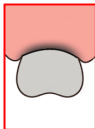


材質自体は頑丈

材料そのものは
悪いものではありません



銀歯のデメリット



歯ぐきの変色



見た目が悪い



金属アレルギー

銀歯のすき間から
細菌が入り込み、
むし歯が再発します



むし歯の再発（2次むし歯）

特にむし歯の再発を
繰り返してしまふと
歯の寿命が短くなり
注意が必要です



保険の治療「詰め物・被せ物」
ハイブリッドレジンの場合

メリット



大部分で保険適用

プラスチックに
少量のセラミックの
粉を混ぜた材料



金属アレルギーの
心配が無い

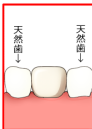
保険の治療でも
白い歯を
入れられます



デメリット



・割れやすい
・外れやすい



・変色しやすい
・プラーク(歯垢)
も付着しやすい



銀歯よりも
歯を削る量が多い

案外、デメリットが
多いんですね



保険で白い歯に
できる反面、
歯の寿命に繋がる
デメリットが
多い印象です



自由診療の治療「詰め物・被せ物」

セラミック・ジルコニアの場合



保険は適用外



緻密な材料のため
綿密な治療計画が
求められる

セラミックと言えど
天然歯には敵いません

デメリット



セラミック・ジルコニアのメリット



天然歯の部分との適合性も良く
プラークも付きにくいので、
むし歯の再発リスクが低い



周りの歯と
見分けが付かない

透明感のある美しい仕上がり



セラミックは
見た目が
良いだけかと
思っていました

美しさはもちろん
ですが、歯そのものの
寿命を長くできる事が
一番のメリットです



補てつ治療に共通した注意点

- ・綿密な治療計画の立案
- ・丁寧で分かりやすい説明
- ・歯科技工技術

これらの要素も
重要です



あなたの歯は最高級のセラミックでなければ
治せません



補てつ治療は
材料の違いだけで
良し悪しを決める
ものではない



ご家庭での正しい
口腔ケアの実践



今後は大きな歯科治療を
受けずに済むための
定期メンテナンス

そして何よりも
大切なことは
治療後のアフターケア！



きちんと治して
次は大きな治療を
受けたくないよう
にしたいかなきゃね！



当院では、
自費の治療を
無理に勧めること
はいたしません



その上で、
皆様にとって
最善の治療法を
一緒に考えて
行きましょう

美味しく楽しい毎日を
過ごすことができる
ご安心いただける
歯科治療を
ご提案差し上げます



保険と自費の違い



医療法人
なかの歯科・矯正歯科クリニック

 **086-256-4618**

〒700-0074
岡山市北区矢坂東町6-1
<https://nakanodent.com/>

初診Web予約もQRコードからどうぞ